

令和8年度 運輸安全マネジメントに関する取り組み

○ 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 輸送の安全の確保が事業経営の根幹であり、最優先します。
- (2) 安全輸送に関する関係法令を遵守し、全従業員に徹底します。
- (3) P D C Aサイクルを継続し、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。

○ 輸送の安全に関する目標及び目標の達成状況

- (1) 令和7年度 輸送の安全に関する目標と達成状況
「重大事故 0 件」 ※自動車事故報告規則第2条に規定する事故 … 達成
「有責事故件数前年比 75%」 …未達
- (2) 令和8年度 輸送の安全に関する目標
「重大事故0件 健康起因事故0件」
「有責事故件数 30 件未満」

○ 事故に関する統計 令和7年度

事故の概要

重大事故 0 件、軽微事故 44 件

<軽微事故内訳>

人身事故 0 件、物損事故 35 件

有責事故 35 件、他責事故 9 件

○ 輸送の安全のために講じた措置 令和7年度

- (1) 関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守するために、運行会議を 11 回開催しました。社長、安全統括管理者および役員、運行管理部長、営業所副所長、整備管理者による各種法令および事故再発防止策、ヒヤリハット、車両整備状況の共有を図りました。
- (2) 年末年始輸送の安全総点検期間に社長および安全統括管理者等による営業所巡

視を実施しました。

- (3) 輸送の安全に関する教育および研修を実施しました。
 - ①乗務員年間指導教育計画に基づき、ドライブレコーダー映像を活用した安全運転研修を実施しました。
 - ②事故や災害を想定した訓練を実施しました。
 - ③人命救助に向けた救急救命（AED）研修を実施しました。
 - ④外部機関が開催する輸送の安全に関する研修へ参加し、輸送の安全に関する知識の習得、運転技術の向上を図りました。（安全運転中央研修所、運行管理者一般講習、運行管理者基礎講習、整備管理者選任前研修、運輸局・バス協会主催による安全セミナー）
- (4) 健康起因による事故防止への取組として、脳ドック、胸部CT検査、SASスクリーニング検査、眼底検査の受診を全運転士に対し展開しています。

○ 輸送の安全のために講じようとする措置 令和8年度

- (1) 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守します。
- (2) 輸送の安全に関する費用、支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めます。
- (3) 輸送の安全に関する内部監査を1年に1回以上実施し、必要な是正措置又は予防措置を講じます。
- (4) 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有します。
- (5) 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを適確に実施します。

○ 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制

○輸送の安全に係る組織体制及び指揮命令系統図 事故・災害発生時緊急連絡体制
(別表1 PDF)

○ 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

- (1) 会議
 - ・輸送の安全に関する全体会議（月1回）
 - ・運行管理部門と実務責任者による運行会議（月2回）

(2) 教育・研修

- ・国土交通省の指導監督指針に沿った安全運転研修
- ・ドライブレコーダー映像を活用した事故対策研修
- ・初任運転者に対する安全運転の実技指導（別表 2 PDF）
- ・山岳道路走行研修
- ・雪道走行・タイヤチェーン脱着研修
- ・事故・非常時対策訓練
- ・救急救命（AED）研修

(3) 事故防止交通安全運動

- ・春の全国交通安全運動
- ・秋の全国交通安全運動
- ・年末年始の安全総点検

(4) 健康管理体制の強化

- ・弊社雇用看護師を中心とした健康管理の徹底推進
- ・脳ドック・胸部CT検査（心臓・大血管疾患対策：3年に1回）
※55歳以上の新人運転士入社時健康診断で脳ドック・胸部CTを受診
- ・睡眠モニタリングチェック、眼底検査を全運転士に実施
- ・定期健康診断（年2回）
※二次受診へのフォロー徹底（一部会社負担）
- ・熱中症対策強化
- ・インフルエンザ予防接種の推進（一部費用補助）
- ・ストレスチェックの実施（年1回）

○ 輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

事故・災害対策本部長に対し、社内の緊急連絡体制の整備状況、対策本部の設置から運営手順、各種災害対策マニュアルの策定状況について確認いたしました。次年度より営業所の立地条件に即した修正を加え、より現実的かつ即効性を高めたマニュアルを策定いたします。また、非常災害時対応訓練を行うなど従業員全体への浸透度を高める措置を講じます。

○ 安全管理規定

○安全管理規定 別表 3 PDF

○ 安全統括管理者

安全統括管理者…廣 慎一郎（専務取締役）

○ 輸送の安全に関する投資計画

○安全装備費用…160,530 千円

PCS搭載車両（2両）、ASV装置搭載高速乗合車両リース料（8両）、通信型デジタルタコグラフ・リアルタイムドライブレコーダー（30機）、高性能検知データ保存機能付アルコール検知器更新、眠気検知機器・通信型デジタルタコグラフ・リアルタイムドライブレコーダー通信費、リアルタイム道路交通情報システム通信費

○健康管理費用…2,880 千円

定期健康診断（眼底検査含む）、脳ドック・胸部CT検査、睡眠モニタリングデバイス、インフルエンザ予防接種、ストレスチェック、熱中症対策

○安全教育等費用…5,680 千円

山岳道路・雪道安全運転研修、自動車安全運転外部研修、安全教育用PC更新
適性診断、運転記録証明書、車両乗務員管理システム、乗務員教育eラーニング

合計…169,090 千円

○ 行政処分の公表

弊社は、令和7年度に行政処分を受けていません。

以上